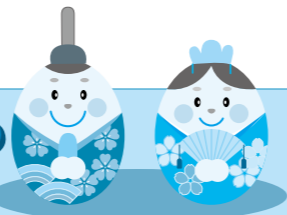


わーるど

第44号
2016. 3. 1



2016 New Year Party

参加者感想

- ・ 琴の音色から始まり、阿波踊りと色々楽しく良かったです。短時間ですが体を動かして気持ち良かったです。食事もおいしかったです。
- ・ いろんな国の方とお話ができたり、みんなで一つになって踊れたことが良かったです。
- ・ 阿波踊りは外国の方だけでなく、参加者全員が楽しめました。

参加外国人感想

- ・ 今日はたのしかったです。おどりが、おもしろかった。
- ・ 今日、楽しかったです。日本の食べ物はとてもおいしかったです。日本人とても親切な人です。
- ・ 今日のNew Year Partyたのしかったです。話して日本人とても楽しいです。

1月24日(日)、コミュニティセンターホールにてニューイヤーパーティーを開催しました。当日は例年になく厳しい寒波に見舞われましたが、町長はじめ沢山のご来賓、ホームステイ事業に参加した大阪大学の留学生、町内在住外国人、近隣のALTの先生、国際交流に関心のある町民の皆さんなど、多くの参加者を迎え、楽しいひと時をすごす事が出来ました。

オープニングは、例年参加していただいている東播磨高校の邦楽部のみなさんによる琴演奏で、1曲目は水野利彦さん作曲の「琴姫のうた」、2曲目は皆様がよく御存知の「冬の歌」3曲に、「お正月」の歌を付けた演奏でした。みなさんも心の中で口ずさまれていたようです。

続いては、播磨町で活動されているはりまめっちゃ楽連の皆様素晴らしい阿波踊りがあり、太鼓のパフォーマンス、鉦、篠笛、三味線、すべての楽器が揃った時の迫力にみんな圧倒されていました。また、阿波踊り発祥の歴史なども聞く事が出来大変良かったと思います。参加者の皆様も踊りの手ほどきを受けて、踊る阿呆に見る阿呆、どうせ阿保なら踊らなそんなと、所狭しと踊りを楽しんでいました。

今年も沢山の楽しいイベントを用意して、国際交流のお手伝いが出来ればと思っておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



～稲美中学、稲美北中学からボランティアで参加してくれました～



～参加者全員で楽しい時間を過ごしました～

神戸大学留学生とのティーパーティ

2015年11月1日(土) パキスタンのアハマドさんと奥様のワファアさん、トルコのダムラさんをお迎えました。画像で両国を紹介していただき、一層親近感を持ってました。



英会話クリスマスパーティ

12月15日(火) カナダのローズさん、アメリカのライアンさんとチェルシーさんを迎えてクリスマス会を開きました。



国際交流茶会へのご案内

日時：平成28年4月16日(土) 13:30~15:30
場所：万葉の森 憩いの館
定員：先着20名



平成28年度稲美町国際交流協会総会と異文化を楽しむ会を開催します

と き 平成28年4月24日(日)
・ 総会 13:30~
・ 異文化を楽しもう 14:15~15:30
※JICA関西所長 大西氏をお迎えして、お話を聞きます。民族衣装試着等もあります。
※異文化を楽しむ会の参加は自由です。申し込みは協会事務局まで。
ところ コミュニティセンターホール(役場新館4階)

平成28年度行事予定

- 4月16日 国際交流茶会
- 4月24日 総会・異文化を楽しむ会
- 5月3日 ふれあいまつり
- 6月 外国料理教室
- 8月 ふれあい交流 いなみ野の里
- 9月 子供向けイベント
- 10月 ワインを知ろう
- 11月 留学生とのティーパーティー
- 1月 ニューイヤーパーティー
- 2月 絵画交流

※イベントは事情により、変更することがあります。

編集後記

月日の過ぎるのが早く、2015年度最終の「わーるど」発行となりました。1月24日、今年度最後の大きなイベント「ニューイヤーパーティー」も大勢の方々の参加を頂き、盛況のうちに終わりました。新年度も賛助会員の方々、各種団体のご協力を頂き、イベントを開催していきたいと思っております。

会員募集

21世紀にふさわしい稲美町の国際交流を進めるため、稲美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心とこころがふれあう協会にしたいと思っておりますので、ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引などの特典があります。

| | | | |
|-------|--------|----|------------------|
| 【年会費】 | ・個人 | 1口 | 1,000円(中高生は500円) |
| | ・家族 | 1口 | 2,000円(同居) |
| | ・団体、法人 | 1口 | 5,000円 |

※ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。

平成27年度 稲美町国際交流協会 団体・法人会員(順不同)

| | |
|---------------|--------------|
| ビレッジ&タージ | 医療法人社団 奉志会本部 |
| (株)マルオ洋品店 | キング醸造(株) |
| 辰巳歯科医院 | (株)コスモ |
| 広田鉄工(株) | 松田測量登記事務所 |
| (株)アシス | (株)稲美乳販 |
| (株)コカジ技研 | パン・ド・ミ |
| 上野鋼業(株) | カフェテラス花の樹 |
| 六甲バター(株) 稲美工場 | フジワラ |
| 社会福祉法人日の出福祉会 | 辨慶(べんけい) |
| 稲美町老人クラブ連合会 | NOBBY FARM |
| 印南養鶏農業協同組合 | (有)コレクト |

今年度も引き続き、ご支援ご協力賜ります様よろしくお願い致します。

稲美町国際交流協会理事募集

協会では私たちと一緒に理事として協会を運営していただける方を募集しています。日本語ができ、次の応募資格があればOKです。

| | |
|------|------------------------------|
| 募集人員 | 数名(多数の場合は選考) |
| 任期 | 28年4月1日~30年3月31日(2年間) |
| 応募資格 | ・町内在住の方 ・異文化交流に興味をお持ちの方 |
| 応募方法 | 協会事務局に問合せください |
| 受付期間 | 3月1日(火)~18(金) |
| 問合せ先 | 国際交流協会事務局 ☎492-1212(内102) |

【わーるどクイズ⑬の答え】 今回のクイズは6月にトライやるで協会に来てくれた中学生が考えてくれました。

- ① トリスタン・ダ・クーニャ
- ② スリジャヤ・ワルダナブラコッテ
- ③ 2



活動紹介



中山裕美さん
取材のご協力
ありがとうございました。
2015年10月28日

ジョホール日本人学校について
私が勤務しているジョホール日本



退職を迎える年になったときに、ごななも同じだと思いますが、これからの過ごし方について考えるようになりまし。これまでは多忙な毎日だったので、ゆとりと過ごしたいという気持ちと、お役に立つのならば「恩返し」がしたいという気持ちでした。今後のことをまだ決めかねていて、ときに、「日本人学校シニア派遣」という書類を目にしたのです。日本人学校で働きたいという希望は以前より持っていました。私を必要としてくださるならという思いで応募しました。

学校の行事も日本とほとんど同じです。5月末には運動会がありまし

人学校をご紹介します。正式名は「在マレーシア日本大使館付属ジョホール日本人学校」です。現在の児童生徒数は、小学部が64名(男子30名女子34名)、中学部が25名(男子14名女子11名)の計89名です。年間約半数が入替わりします。小学部1年から中学部3年まで、全て1学級です。私が担任している小学部1年生は、今年度は19名が入学しました。近年に無い大人数でした。しかし、1学期末に2名が日本へ帰り、現在は17名になっています。授業は全て日本語で行われ、教科書も日本と同じものなので、学校のなかには日本とほとんど変わりません。特色としては英語教育に力を入れており、小学部1年生も週に2時間、英会話を学習しています。能力別に3クラスに分け、少人数で効果的な学習ができています。こちらに住んでいる子は入学前はローカルの幼稚園に通っていたので、ほとんどの子が英語を話します。発音もきれいで、うらやましい限りです。

日本語学校教師としてマレーシアで活躍中 大辻 智加子さん



学期に1回実施され、子どもたち、職員が野菜を持参します。肉とカレーは、PTAが準備して下さいます。すると、どこからか、ハローウィンのオバケが登場!!!
これはボランティアのお母さんが衣装を着ています。

た。10月3日には「ベストクラブ」という学習発表会を開催します。今は、その練習の真っ只中です。行事は小中合同なので、9年間の成長を見ることが出来ます。中学生の頼もしさを日常的に感じることが出来るのは、素晴らしい体験になるといつも感じています。中学生が声をかけてくれたり、いっしょに遊んだりしてくれるので1年生の子どもたちは中学生が大好きです。このように、子どもたちは仲が良く、誰でも協力することが出来る、心優しい子が多いです。



クイズに挑戦

- わーどクイズ⑥
① 世界にはたくさんの島がありますが、その中で隣の大陸から一番離れている島の名前は何か?
② 世界一長い首都名の国はどこでしょう?
③ カナダの国獣は何でしょう? 1.トナカイ 2.ビーバー 3.グース

世界で活躍するわが町の人々

国際交流協会では、海外で活躍された稲美町に縁のある方々をご紹介します。三回目の今回は、スリランカで青年海外協力隊として、障がい者福祉に貢献された中山裕美さんと、現在日本語学校教師として、マレーシアに赴任中の大辻智加子さんです。

青年海外協力隊として障がい者福祉に貢献 中山 裕美さん



2010年1月〜2012年1月、スリランカに赴任。コロンボの隣町マハラガマにある障がい児の早期

療育を担う機関「Child Guidance Centre」に配属となる。要請内容は、①保護者間の連携促進や家庭内での療育指導に関するプログラムの企画、実施。②シヨートプログラムの立ち上げにかかる助言。③地域にあるリソースに関する情報収集、ニーズ調査。④地域の関係者を対象とした啓発プログラムの企画、実施。活動目的は、①障がい児療育の質の向上(個人、グループ教室のサポート、ワークショップの実施、施設見学)。②障がい児の保護者支援(レクチャー・セミナーの実施、アンケートの実施)。③関係者への啓発プログラム(ワークショップ、セ

Ministry of Health, Sri Lanka)に配属となる。要請内容は、①保護者間の連携促進や家庭内での療育指導に関するプログラムの企画、実施。②シヨートプログラムの立ち上げにかかる助言。③地域にあるリソースに関する情報収集、ニーズ調査。④地域の関係者を対象とした啓発プログラムの企画、実施。活動目的は、①障がい児療育の質の向上(個人、グループ教室のサポート、ワークショップの実施、施設見学)。②障がい児の保護者支援(レクチャー・セミナーの実施、アンケートの実施)。③関係者への啓発プログラム(ワークショップ、セ

療育教室の支援



ACL(日常生活動作)の発達を図るだけでなく、感覚遊びを取り入れた教室を行った。

ワークショップ



新版K式発達検査法を取り入れて、アセスメント(評価)のスキルの向上を図った。

施設見学



他施設を見学することで、先生たちに良い刺激になった。



親子教室の実施により、保護者間の連携を促進した。特に音楽を取り入れた療育指導を行った。

レクチャー・セミナーの実施



啓発プログラム

- *障がいについて
- *事例検討
- *カウンセリング
- *障がい疑似体験 etc.

活動紹介

アンケート

【きっかけ】過去にアンケートを実施したことがないため、子どもの実情を把握できていない
【実施方法】対象:障がいのある子どもの家庭
方法:①郵送200部 ②手渡し50部

ラトゥナプラ子ども支援センター



「インドの洋の真珠」スリランカ紹介

- 衣 ●正装*民族衣裳(サリー・オサリー・サロマ・バンジャミ etc)
●仕事着
●普段着
●喜ばれる格好*着物



国土は北海道の8割。気候は温暖。公用語は、シンハラ語、タミル語、英語。宗教は、仏教7割、キリスト教・イスラム教・ヒンドゥー教1割、バラム教少数。第二次世界大戦後のサンフランシスコ平和条約で、当時の大臣が「憎悪は憎悪によって止むことなく、慈愛によって止む。アジアの将来において、独立した日本が必要である」と敗戦国日本を植民地から救った。



- 1.チリ 2.アルゼンチン 3.スリランカ

答えは最終ページ右下にあります。